

脳卒中対策関係者研修会 実施要領

1 目的

本県の脳卒中による死亡率は他県より高値で推移しており、また、要介護の主な要因となる等、大きな健康課題となっている。

一方で、高齢者等が可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営む地域包括ケアシステム構築の推進が図られていることから、介護・医療・保健関係者が、脳卒中等の循環器疾患の早期発見や治療、重症化予防の視点を持ち、今後の支援に活かすことを目的とする。

2 日 時

平成31年1月8日（火） 13時30分～16時30分（受付13時10分～）

3 場 所

鹿児島県庁2階 講堂
（住所：鹿児島市鴨池新町10番1号）

4 対象者

市町村の保健、国保、介護関係職員、地域振興局・支庁等職員、庁内関係課職員
医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、歯科衛生士、医療機関及び訪問看護事業所職員、
健康保険組合関係者、健診機関、介護支援専門員、介護保険事業所職員、
地域リハビリテーション広域支援センター等の関係職員 等

5 内 容

13：30 開会あいさつ及び報告（鹿児島県の現状）（20分）
報告者 鹿児島県くらし保健福祉部健康増進課長

13：50 講話 「改めて学ぶ脳卒中」
～疾患の特徴と一次から三次予防～（90分）
講師 鹿児島医療センター脳卒中センター 松岡 秀樹 センター長

15：20 休憩10分

15：30 講話 「日本脳卒中協会と協働で行う取組について」（20分）
講師 日本脳卒中協会鹿児島支部 松岡 秀樹 支部長
（鹿児島医療センター脳卒中センター長）

15：50 説明 糖尿病重症化予防プログラムについて（15分）

16：05 説明 CKD（慢性腎臓病）予防ネットワークについて（10分）

16：15 意見交換（15分）

16：30 閉会